

みちみ だより

24

令和6年 冬号

Contents

整形外科「手の外科」の紹介	2
健康診断・がん検診を受けましょう	4
ワクチンのおはなし	6
施設ご案内・交通ご案内	8



朱鷺と共に暮らす里

基本理念／医療・保健・福祉活動を通して地域社会に貢献し、社会的責任と与えられた使命を全します

医療法人 恒仁会

 新潟南病院

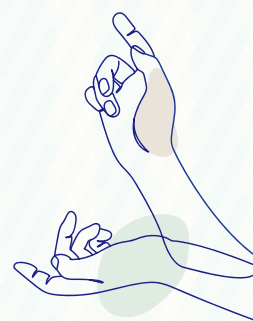
整形外科

「手の外科」について 紹介いたします

整形外科部長
河内 俊太郎

手の機能について

人間の手は他の生物では類を見ないほど細かい作業ができます。でも、ひたすら作業をするだけの「物言わぬ働きもの」ではなく触れているモノの情報を驚くほど細やかに伝えてくれる「語り部＝感覚器官」でもあります。



普段何気なく行っていること…例えばポケットから携帯電話やハンカチを取り出すときに大抵の人は手の感覚だけで携帯電話やハンカチであることが確認できて、それを適切な持ち方（例えばつまんで取るのか、握って持つのか）と力加減でポケットから取り出すことができます。こんな動作ができるのも、手が伝えてくれる情報が豊富であり、伝えた情報をもとに的確に動いてくれているからなのです。

手の疾患

そうして何気なく使っている手なので、その機能が損なわれた時の不便はとて大きいです。また、手は顔と同様に服などで覆われることがほとんどない「露出部」であるため、ふとしたことでケガ（外傷）を負ってしまう機会も多くその傷跡も目立ちやすいです。



だから、手の疾患として皆さんが最も思い浮かびやすいものは外傷（ケガ）でしょう。特に骨折があった場合は手首や指を固定する必要が生じるため、動作に大きな制限が生じます。先ほどの例でポケットの中の携帯電話やハンカチを取り出す際にも指が動かさなかったり、固定具（ギプスやシーネ）がじゃまになってポケットに手が入らなかったりするとただ取り出すことですらとても大変です。

ほかにも、年齢を重ねることや手を酷使うことで腱や神経、関節などがうまく働かなくなってしまう疾患がいくつかあります。腱の通り道に当たる腱鞘で腱が引っかかってしまう“ばね指”や、神経の通り道である手根管が狭くなって神経を圧迫することでしびれや痛み、感覚の異常を生じる“手根管症候群”が代表的です。はじめは少し気になる程度ですが、徐々に症状が強くなり進行すると治療を行っても何らかの症状が残ってしまうことが多いので早めの治療が肝心です。

当院の手の外科診療

当院の手の外科外来は主に手外科専門医の河内が担当しており、外来診察表（当院ホームページか院内掲示板をご確認ください）に沿って患者さんを診察させていただいています。

紹介状をお持ちの患者さんは、紹介いただく先生から事前のご連絡があれば随時受診予約をさせていただいています。昨年（2022年）度は近隣の先生方を中心に 117 件のご紹介をいただいております。この場を借りてご紹介くださった先生方に御礼申し上げます。

基本的な診察に加え、エコー（超音波）検査やレントゲン、CT、MRI、神経伝導速度検査、リハビリ部による感覚検査などを組み合わせて正確な診断と患者さんにご理解いただける説明を心がけています。

症状がまだ軽い方や、手術の適応がないもしくは希望されない患者さんには内服薬や注射、ギプスや装具といった外固定、リハビリなどによる保存治療を行い、痛みの軽減をはじめとした症状の緩和に努めています。

また手の外科の“外科”たる部分である手術は週2件程度のペースで行っています。昨年（2022年）度の手の外科手術件数は 113 件でした。今後もスタッフと協議・研鑽を重ねて可能な手術の種類と件数を増やしていこうと思っています。

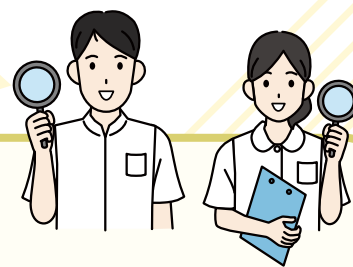
少ない人数で行っていることもあり外来・手術ともに小規模ですが、できるだけご納得いただける診察・治療を提供できるよう努めています。気になる症状がありましたらご相談ください。



健康診断・がん検診

ドック・健診担当内科部長
上原 彰史

を受けましょう！



コロナ禍で健康診断やがん検診を控えていませんか？
2020年から始まったコロナ禍。ようやく、ようやく明けてきました。長かったコロナ禍で健康診断やがん検診を控えていませんか？ その間病気が知らず知らずのうちに生じている可能性があります。例えば、がんについて。日本対がん協会の報告によると、2021年に実施した5つのがん検診（肺、胃、大腸、乳、子宮頸）の受診者数が、感染流行前の2019年を10.3%も下回っていました。それを反映してか、国立がん研究センターによる2021年の集計結果では、多くのがんで検診発見例の減少、早期がんの減少、検診以外で見つかる例の増加がみられました。検診以外で発見されるがんは症状が出てから医療機関を受診して見つかるため、病状が進んだ進行がんである可能性が高いのです。

当院で行っている健康診断・がん検診をご紹介します。単に病気の早期発見にとどまらず、日頃の生活習慣を振り返り、健康を自分で獲得し保持するための動機づけに活用できるためのアドバイスを目的として、実施しています。

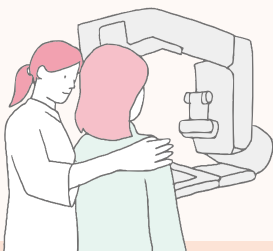
特定健診・がん検診



これは、みなさんご存じの、特定健診・がん検診の案内、受診券がはいった封筒です。特定健診とは、メタボリックシンドロームの予防・解消に重点をおいた健診で、血糖や脂質、腎機能や肝機能などの検査を行います。がん検診は、その名の通りがんの早期発見・早期治療につなげ、がんで亡くなる可能性を減らすための検診です。がんは日本人死亡原因の第1位で、肺・胃・大腸・乳がんは部位別死亡者数の上位、子宮がんは部位別

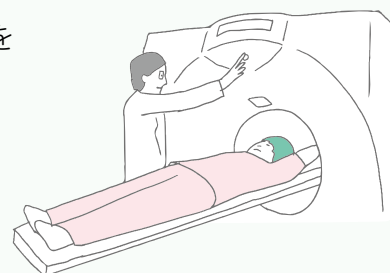
罹患者数の上位に位置しています。がん検診の項目には、肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん、前立腺がんや子宮頸がんなどがあります。受診方法は、学校や公民館などでの集団検診、医療機関で行う施設健診があり、検診項目により異なります。注意点には、対象となる年齢があること、受けようとするがん検診の病気で治療中や経過観察中の方は受診できないこと、またいわゆる血液をサラサラにする薬（抗血栓薬）を内服している方は胃カメラ検査を検診で受けることはできないこと、などがあります。当院では、集団検診である肺がん検診はで

きませんが、それ以外のがん検診は実施しています。2022年度、特定健診は1242名、がん検診は2527名の方が受診されています。なお特定健診は、当院の定期受診日に受けることが出来ません。その日以外であれば、月曜日から土曜日の8時30分から11時までで予約なしで受けることが出来ます。またがん検診には、予約が必要な項目がありますので、詳しくは総合受付にご確認ください。



一般健康診断、人間ドック

一般健康診断は、いわゆる職場健康診断です。当病院は、全国健康保険協会の生活習慣病予防健診実施医療機関に認定されています。人間ドックには、一般健康診断よりもさらに多くの検査項目（呼吸機能や腹部エコー検査、眼科検査など）があります。さらに、脳ドックや骨粗鬆症検査、肺癌ドックなどのオプション検査項目もあります。2022年度は、一般健康診断を 2216名、人間ドックを 2309名の方に受けていただきました。なお、人間ドックは、冬季期間はウインタードックと称し特別料金でご利用いただけます。詳しくは、2階ドック・健診センターまでお問い合わせください。

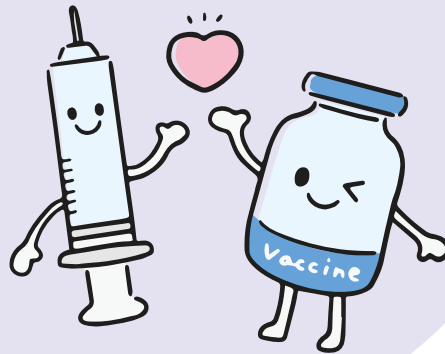


当院の健康診断やがん検診の特徴としては、病院が実施施設ですのでこれらの検査結果を診療に反映しやすいことがあります。つまり数値で反映される血液検査や尿検査の結果はもちろんのこと、そうではない心電図や胃透視（バリウム）、胃カメラ、マンモグラフィー検査などの結果が、単なる医学用語ではなく、そのままの画像結果がすべて電子カルテ上に反映されます。そのため現時点だけではなく過去との結果比較などが容易にできます。また体調がすぐれずに当院を受診した際、ドック受診時つまり体調がいいときと比較することが容易であるため、診断そして治療によりつながりやすいのです。

健康診断・がん検診を受けましょう！

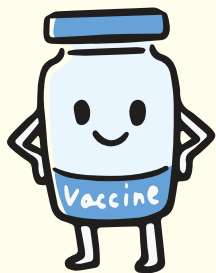
ワクチンのおはなし

呼吸器内科部長
樋浦 徹



新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、感染症がどれほど私たちの生活に大きな影響を与えるのかということを改めて痛感させられた期間でした。一方で、ノーベル医学賞を受賞したことで話題の mRNA ワクチンをはじめ、新しいワクチン開発がパンデミックにより確立されたともいえるのかもしれませんが。

そこで、今回は、有効なワクチン接種が可能な2つの感染症について、お話しようと思います。



風しん

風しんは、風しんウイルスによって引き起こされる急性の発疹性感染症で、風しんへの免疫がない集団において、1人の風しん患者から5～7人にうつす強い感染力を有します。風しんウイルスは飛沫感染で、ヒトからヒトへ感染が伝播します。感染すると約2～3週間後に発熱や発疹、リンパ節の腫れなどの症状が現れます。風しんの症状は、子どもでは比較的軽いのですが、まれに脳炎などの合併症を発生させることがあります。また、大人がかかると、発熱や発疹の期間が子どもに比べて長く、関節痛がひどいことが多いとされていますが、特効薬はありません。風しんに対する免疫が不十分な妊娠20週頃までの女性が風しんウイルスに感染すると、眼や心臓、耳等に障害をもつ子どもが出生することがあります（先天性風しん症候群）。妊娠中の女性は予防接種が受けられないため、妊婦さんや周りには、あらかじめ風しんに感染しない

ように予防に努めなければいけません。風しんワクチン（主に接種されているのは、麻しん風しん混合ワクチン）を接種することによって、95%以上の方が免疫を獲得することができると言われています。昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性は、公的に風疹の予防接種の機会がなかったため、風疹の抗体保有率がほかの年代よりも低くなっています。現在、新潟市ではその年代の男性を対象に、無料で風しん抗体検査・予防接種を行っています。まだ検査を受けていない方は市のクーポンを確認して内科外来受診をご検討ください。



帯状疱疹



帯状疱疹は、水ぼうそうと同じウイルスで起こる皮膚の病気です。痛みを伴う赤い発疹と水ぶくれが多数集まって帯状に生じます。通常、皮膚症状に先行して痛みが生じます。その後皮膚症状が現れると、ピリピリと刺すような痛みとなり、夜も眠れないほど激しい場合があります。抗ウイルス薬で治療しますが、皮膚症状改善後も痛みが続くことがあり、これは「帯状疱疹後神経痛 (PHN)」と呼ばれ、最も頻度の高い合併症です。水ぼうそうのウイルスは水ぼうそうが治った後も体内（神経節）に潜伏していて、過労やストレス、糖尿病やがんなどの病気や加齢などで免疫機能が低下すると、潜伏していたウイルスが再び活性化して、帯状疱疹を発症します。現在、日本の成人の90%以上はこのウイルスが体内に潜伏しているといわれ、加齢にともない（50歳代から）発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が帯状疱疹を発症するといわれています。

帯状疱疹ワクチンは2種類あり、「乾燥弱毒生水痘ワクチン（生ワクチン）」と「乾燥組み換え帯状疱疹ワクチン（不活化ワクチン）」のいずれかのワクチンを接種します。不活化ワクチンは、2回の接種で帯状疱疹の予防効果が50歳以上で97%、70歳以上で90%と報告されています。当院でもワクチン接種が可能ですので、希望される方は外来にご相談ください。



施設ご案内・交通ご案内

介護老人保健施設 **女池南風苑**

〒950-0943 新潟市中央区女池神明1丁目3番地3
TEL(025)284-3411 FAX(025)284-2188

在宅介護支援センター **女池南風苑**
[指定居宅介護支援事業者]

〒950-0951 新潟市中央区鳥屋野2009-3
TEL(025)283-0500 FAX(025)283-0663

新潟南訪問看護ステーション

〒950-0951 新潟市中央区鳥屋野2009-3
TEL(025)284-7511 FAX(025)283-0663

にいがたみなみ めいけクリニック

〒950-0943 新潟市中央区女池神明1丁目7番地8
TEL(025)284-7818 FAX(025)284-7830

サービス付き 高齢者向け住宅 **サ高住 にいがたみなみ**

〒950-0950 新潟市中央区鳥屋野南3丁目25番16号
TEL(025)284-3535 FAX(025)282-7226



上記以外にも、最寄りのバス停から当院までのルートを下記のURLにて調べることができます。

にいがた新バスシステムの時刻表・運賃検索

<https://transfer.navitime.biz/niigatabrt-newsystem/pc/map/Top>



フロアご案内

- 1階**
- 10 総合受付
 - 11 小児科 小児言語聴覚療法
 - 12 内科
 - 13 中央処置室 採血 点滴 化学療法
 - 14 放射線
 - 15 内視鏡・生理検査
 - 16 救急・時間外

- 2階**
- 21 母乳外来
 - 22 整形外科・外科・皮膚科・泌尿器科
 - 23 眼科
 - 24 歯科・婦人科
 - 25 ドック・健診センター

- 3階**
- 31 手術センター
 - 32 管理部門
- 4階**
- 西病棟 401 ~ 420 ● 東病棟 451 ~ 469
- 5階**
- 西病棟 501 ~ 515 ● 東病棟 551 ~ 561
- 6階**
- 61 リハビリテーション室
 - 西病棟 601 ~ 610

